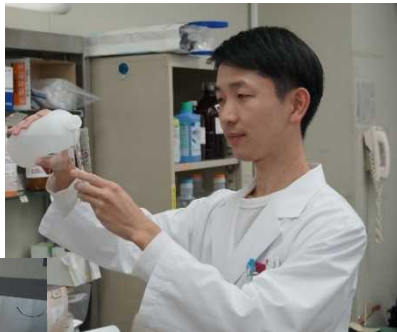


薬剤師 平成28年5月採用

大分県立病院 薬剤部
上田 知秀

薬剤師の専門性を生かし、
県民の暮らしを支える



現在の仕事内容は？

大分県立病院薬剤部では、調剤、製剤、医薬品管理、医薬品情報管理、抗がん剤の無菌調製、服薬指導、チーム医療などの業務を行っています。

私は調剤や抗がん剤の無菌調製、薬剤管理指導、栄養サポートチーム業務を担当しています。調剤は薬剤師の基本的な業務ですが、患者さんに適切な薬物療法を受けて頂くうえで最も重要な業務です。処方せんを受けてから必要に応じて医師に疑義照会もします。調剤し、最終監査として、処方内容、調剤した内容をチェックしたうえで、患者さんにお渡ししています。

仕事のやりがい・魅力について

仕事の魅力は、臨床だけでなく、薬事行政や食品衛生、環境衛生など様々な仕事をできることです。

また、転勤により常に新しい人と、新しい仕事をする事ができるので、いつまでも新鮮な気持ちで仕事に臨むことができることも魅力だと思います。

大分県を志望した理由は？

臨床だけでなく、薬事行政や食品衛生、環境衛生などの幅広い分野の業務に携わり、県民の方々の安全で安心な暮らしを支えたいという思いから、大分県職員を志望しました。

仕事と私生活の両立について

休暇を計画的に取れるので、趣味の写真を撮りに出かけています。最近の休日は、子どもが生まれたので、イクメンとして奮闘しながら専ら子どもばかり撮っています。

これからの目標は？

食品検査の計画や管理といった食品衛生の仕事をして、大分県の食の安全・安心に貢献し、大分県に住む方や観光に来られた方が安全なものを安心して食べられるようにしていきたいです。

～メッセージ～

行政薬剤師は幅広い業務に挑戦でき、多くの知識を得られ、様々な職種の人と関わることが出来ます。

薬剤師の専門性を生かし、大分県で一緒に働きましょう。



ある1日のスケジュール

8:30	出勤、朝礼
9:00	抗がん剤の無菌調製
12:30	昼休み
13:30	栄養サポートチームの参加 (準備、回診、カンファレンス)
17:15	退庁